第 10 期第２回北区男女共同参画審議会 議事要旨

【開催日時】令和７年１月３１日（金） 午後６時３０分～午後８時００分
【開催場所】北とぴあ５階 スペースゆう多目的室ＡＢ（対面）
【次 第】
１．開会
２．議事
（１）北区男女共同参画行動計画「第７次アゼリアプラン」中間のまとめに関するパブリックコメントの実施結果について（報告）
（２）北区男女共同参画行動計画「第７次アゼリアプラン」（案）について
３．その他
４．閉会
【出 席 者】奥津委員 平野委員 植木委員 小野澤委員 山田(由)委員 早瀬委員 牛村委員
桑田委員 浅海委員 清水委員 鈴木委員 松沢委員 宮地委員 いながき委員
【欠 席 者】山田(昌)委員 阿藤委員 浜田委員 関口委員

○開会
・総務部長挨拶
・出欠状況の報告、資料確認

○事務局
それでは、これより先の議事については、奥津会長にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

○奥津会長
それでは議事に入る前に、本当にお忙しい中、皆様おいでいただきまして、ご挨拶を申し上げます。
春のような日と冬と、今度は雪が降るとか、なかなか大変落ち着かない陽気でございますが、どうぞ皆様体調にお気をつけてください。また、今日も遅くなりますが、どうぞお気をつけて、でも積極的にご議論いただき、ご参加いただきたいと思います。先ほど総務部長からもお話がありましたが、今日ここでご意見をいただかないと、この後の修正が効かないということなので、よく見ていただきたいと思います。前回の審議会でご議論いただいたものを、区というお役所の中の他の課とも調整をされて、それからパブリックコメントで外部、一般の方からも意見をいただいて、いろいろ調整はされたかと思いますが、その結果を今日皆様にお示しいただいて、それではどうしましょうかという最後の機会でございます。それぞれの立場でおっしゃっているので、仕様がないですねということではなく、こちらはこちらの立場でどうするかということをご議論いただきたいということでございます。よろしくお願いいたします。

○奥津会長
会議を公開するか、非公開にするかということですが、非公開にしなければならないような、特別な秘密事項やプライバシーということはありませんので、このまま公開ということでいかがでしょうか。

（異議なし）
　では、公開といたします。それでは、皆様ぜひご協力いただきたいと思います。よろしくお願いいたします。ご発言のときは、マイクを使っていただき、まずお名乗りをいただきたいと思います。
　それでは、議事次第に従い、議事１について、事務局からご説明をお願いします。

（１）北区男女共同参画行動計画「第７次アゼリアプラン」中間のまとめに関するパブリックコメントの実施結果について（報告）
〇事務局
（「議事（１）」についての説明）

〇奥津会長
　今のご説明に対して、お気づきになったことがあれば、ご意見を出していただきたいと思います。

〇宮地委員
　確認ですが、今ご説明いただいた資料１の２ページの４番、デートDV出前講座について、区の考え方に「中学・高校８校で実施し」と記載がありますが、これは区立、私立含めてですか。

〇事務局
　令和５年度については、都立高校が１校混ざっており、あとはすべて区立中学校です。

〇宮地委員
　私は区民ではないので、区民の皆さんがどう思うか分からない中での発言なのですが、後段の「より多くの学校に出前講座を利用していただけるように」という記述の仕方が、区立学校ではないのではないか、全く別の組織で立ち入れないところなのであくまでお願いをしているとの姿勢が見えるような気がして、他人事だという印象を受けました。

〇事務局
　出前講座の募集にあたっては、区内の学校、私立、公立問わず周知をしております。やはり、私立学校等は、それぞれの学校のカリキュラム等があります。また、区立学校もいろいろな教育課程が組まれている中での、ご利用をしませんかという周知になります。強制ではないので、私どもからはどうですかとご案内をして、周知をして、なるべく希望があった学校についてはすべての学校で実施できるようにしていきたいという思いを込めての記載になっております。

〇奥津会長
　「私立学校も手を挙げていただければ、是非お願いしたいです」という意味も含まれているということですね。他にありますか。

〇いながき委員
　資料１の３ページの５番、若年女性の LINE 相談を週２日から増やしてほしいという意見です。Twitter（X）等でも、かなり周知をしていただいていると思います。今後の拡充の予定はないというこ

とですが、実績はどれぐらいなのでしょうか。あと、これからDXの推進ということもあるので、今は人が対応していますが、今後AIでのチャットボットのような形でもできると、365日24時間対応も可能なのではないかと思います。利用状況、DXの推進について、どのようにお考えなのかご教授いただければと思います。

○事務局

女性のためのLINE相談は、週2日の相談です。正確な数字ではなくうろ覚えですが、直近12月の実績は、大体12、3件でした。まず、友達登録というものをしていただき、登録していただいた方が相談日に相談していただくという流れになっています。登録者数は566人ぐらいで12月現在は推移しています。週2回、大体一人30分を原則として行っている割には、12、13件だと稼働率が現状ですと少ないという状況で、その日数を増やすところまでは至っていません。あと、DXについては、チャットボットも利用はできますが、複雑な相談もあり、人に相談できる安心感等も考えると、現状は人に対応していただくのが良いのではないかと所管課として考えています。

○いながき委員

確かに相談内容が複雑で、AIよりも人に相談した方がかえっていいというのがよくわかりました。なかなか大変だとは思いますが、拡充を検討していただければと思います。

○奥津会長

他はいかがですか。

１つよろしいですか。資料１の９ページの21番、その他のご意見です。困難な問題を抱える女性への支援に関する法律がアゼリアプランに入っていないから残念だ、早く担当部署を決めて基本計画を策定してほしいという意見です。ご意見がこういう形なので、こういう答えなのは分かります。ただ、アゼリアプランには、確かに計画そのものは入っておりませんけれども、これは区の答え通りですが、この問題はずいぶん皆さんも意識して議論をされました。男女共同参画行動計画であるアゼリアプランは、国の方針に従って作るようにしていますが、「アゼリアプランの策定にあたっても、困難を抱える女性の支援については十分な議論をいたしました」ぐらいのことは書いていただいてもよろしいのではないかと思いましたが、いかがですか。

○事務局

今いただいたご意見を踏まえ、事務局で調整をいたします。変更いたしましたら、委員の皆様にもこのような内容に変更しましたとお知らせいたします。

○奥津会長

あれだけ議論をしたのに、やっていないと言われるのは悔しいという思いがあります。

今日追加になったものは、今見ていただいていますが、いかがですか。防災関係が大分増えたような感じです。審議を進めていく中で、お気づきのところがありましたら、戻ってご発言いただければと思います。議題１は、ご意見なしというより、新しく見たということもありますので、一旦ここで前に進めるという形にしたいと思います。

次の議事（２）ですが、これも説明をいただかなければいけません。事務局からお願いします。

（２）北区男女共同参画行動計画「第７次アゼリアプラン」（案）について
〇事務局
（「議事（２）」についての説明）

〇奥津会長
　プラン全体を議論する前に、プレコンセプションケアを追加することについて、ご異議はありますか。これは、法律にも根拠があり、全体からして当然入ってきたかという感じがします。聞きなれない言葉なので、用語の定義もしていただくということで、よろしいですか。まずこれは解決です。
　次に、最も重要なアゼリアプランの資料２について、修正等がありましたが、いかがでしょうか。違和感があるとか、今までと違うのではないかとか等がありましたら、ご発言ください。
　先ほどアゼリアプランの表紙がまいりましたが、私が事前に打ち合わせをしたときには、ただアゼリアプランと書いてあり、その下に別の計画が書いてあって、これではいかにもアゼリアプランがイコールこの二つの計画みたいなので、これはやめてくださいと言ったくらいです。アゼリアプランそのものを皆さんに見ていただきたいということで、出来上がったものは、先ほどの表紙のようにアゼリアプランだけで出来上がっていて、この中に他の二つの計画が盛り込まれているということです。

〇鈴木委員
　71 ページからの資料編について、せっかくいろいろなことが書いてあるにもかかわらず、白黒で見づらいです。ではどうしたら良いかと考えていましたが、大切なことは、北区でいろいろなことが策定されていること、それに向けて調査を実施しているという事実と、そこからプランが策定されたということが目に見えて分かったほうが、ちゃんと実行されていることの意識付けになるのではないかと思います。

〇奥津会長
　もっと分かりやすいのではないかということですね。

〇事務局
　この年表は、本文の文字がたくさん書いてある所については白地に黒字ですが、見出しは色を付けており、以前よりは見やすくなっていると感じています。今回は、記載内容もなるべく簡潔にしており、文字数を減らしているのですが、見にくいというご意見を承り、何ができるか考えたいと思います。
　北区で調査を実施してプランを作っているということは、北区の欄に、区民に対する意識調査を実施して、審議会を設置して、プランを策定しているという一連の流れを記載しております。鈴木委員、他に何か入れたほうがよいものがあれば、ご指摘ください。

〇鈴木委員
　流れは書いてあるので分かるのですが、それが視覚的にカラーにされていると良いのではないかと思います。赤文字は強すぎるかもしれませんが、調査を実施したことが黄色とか、プラン策定したことが緑とか、そこが目に飛び込んでくると良いのではないかと感じました。

○事務局

今は、世界、国、東京都、北区のトーンが同じなので、北区が目立たないのはおっしゃる通りだと思います。文字の色を変えるとか、北区の列に色を塗るとか、いろいろと目立たせる方法はあるかと思いますので、この後検討いたします。

○奥津会長

区がプランを作るに当たって、区に設けられた審議会があり、それがここでは注意を引き付ける事項です。審議会で検討をすすめ、プランができる中で調査が行われた訳ですから、調査が目立つというより、そういう流れが分かるようにしていただければよろしいのではないでしょうか。後でご検討いただきたいと思います。他にはいかがですか。

○淺海委員

112 ページの大きな冊子に対して目次が１ページだけだと、私が本当に素人な目線でアゼリアプランをめくり、これだと、例えばドメスティックバイオレンスなど細かいことをパラっと見たいときに、どこへ行けばよいのか、112 ページすべて見る感じですか。もう少しわかりやすく。中身をいじるのではないので。特に先のほうです。第３章は 16 ページから始まりますが、第３章１基本目標Ⅰのところが、例えば 16 ページだと、基本目標Ⅰはそこに出てくるのでよいです。しかし、課題１配偶者等からの暴力の防止と被害者の支援はどのページになるか分かるように目次に出しておくと、それぐらい詳しくしたほうが、本当に見たい人は目次を見て、目視して、ここに行けばよいのだとなると思います。

○奥津会長

大変すばらしい意見だと思います。これだと確かに、第３章の基本目標だけが中身であとは計画の外側の話ですので、目次をもう少し充実したほうが、中身を見たい方が早く中にたどり着けると思います。

○淺海委員

実際に見る側としては、目次から見るので、工夫してほしい。

○奥津会長

計画の中身に、早くたどり着けるということです。

○淺海委員

今見る限り、索引がある訳ではないですよね。

○奥津会長

貴重な意見だと思います。少し工夫をしていただけるでしょうか。

○事務局

自分もこの目次を見ていて、本当にシンプルだと常々思っていました。ただ、過去のプランの目次もシンプルになっており、ここをいじってはいけないのではないかと思っていましたので、ご意見をいただいて直しやすくなりました。目次を詳しくしたいと思います。あと、本文をめくっていくとインデッ

クスが付いています。章や目標ごとに色分けされているので、中をめくり始めれば分かるようになっています。ただ、目次しか見ない方もいて、そのときに本文に誘導ができなければ結局中を見ていただけないので、目次については細かくしたいと思います。ありがとうございました。

〇奥津会長
　よろしくお願いします。ただいまのような貴重なご意見もあります。他にいかがですか。

〇淺海委員
　先ほど、女性のための LINE 相談の相談件数が、月に 11 か 12 件ぐらいだった。しかし、友達追加が五百何十何件あったとのことでした。登録の仕方がよく分かりませんが、QR コードが読み込めているとか、多分そういうことでしょう。そうすると、QR コードが冊子の中にもあって良いのではないかと思いました。

〇奥津会長
　QR コードの印刷はそれほど難しくないと思いますが、いかがですか。

〇事務局
　女性のための LINE 相談をコラムに入れるようであれば QR コードを入れようと思っていましたが、女性のための LINE 相談の記載もボリュームがある訳ではないので、QR コードを入れるスペースがないというのが現状です。もう一度よく確認して、どこかに入れられるような場所があれば、入れる方向で検討いたします。区としては、今現在悩みがなければ相談につながらないのですが、登録している方は何かがあったときに相談ができるということでおそらく登録をしていただいていると思いますので、相談実績よりも登録者数が増えることの方が目標ではあります。

〇奥津会長
　場所はどこでもよろしいですよね。

〇淺海委員
　はい。

〇奥津会長
　よろしくお願いします。
　他はいかがですか。ボリュームがあるので、今ここですべてと言われても気が付かない部分があるでしょう。後ほどでも結構でございます。

〇淺海委員
　冊子を見ると文字ばかりですが、イラスト、キャラ、挿絵があるのはだめでしょうか。今更なので、これは今回でなくてもよいですが、すごく難しいことを漫画にしてコラムになっていると、すごく分かりやすい。今の内容ですと、誰がターゲットになっているのか分かりません。

○奥津会長
　イラストの範囲や中身は、ものによってはあるのでしょう。ただ、権威ある計画として、こういう形が提案されています。何か読みやすいようなものがあるなら工夫していただければと思いますので、そのうちによろしくお願いいたします。
　誰に読んでもらいたいかというターゲットは、一言で言えば全員ですが、一言で言っていただければよろしいかと思います。

○事務局
　まずは、区民の皆様に見ていただきたいと考えています。

○牛村委員
　これを見て感じるのは、現職時代に読まされた総則のようで、そこからどうしても抜けきれません。区民の皆さんにと考えると、また、いろいろなご意見を聞いていると、なるほどと思う節がありますが、かみ砕いて、どこに何が書いてありどのようにコンタクトできるか、そういうものをコンパクトにする等の対応はお考えでしょうか。総則だけでは、読むのはつらいという感じがしています。

○事務局
　第６次アゼリアプランの時もそうでしたが、概要版を作成しております。そちらで新プランのエッセンスを抽出し、もっと薄くなるとは思いますが、そちらを作成する予定です。概要版は、総則のようにならないようにしたいと思います。

○牛村委員
　中学生ぐらいが手に取って、「こんなものがあるのだ」と啓蒙できれば、かなり良いと思います。これだと中学生は来ないですよ。お母さんもどうかと思います。そこら辺は、これからの課題になってくると思います。

○奥津会長
　基本計画本体と、それを普及させる普及版、それが概要なのかもしれません。こういう考え方もあると思いますが、そこはいかがですか。

○事務局
　これまで以上に分かりやすい概要版が作れるかどうかは今後次第ですが、今いただいた意見を常に頭に置いた上で、編集作業にあたっていければと思います。子ども版は大変大事だと思いますが、作れるかどうかわかりません。大人が見ても子どもが見ても分かりやすい概要版にすることで、子どもにも見ていただけるかと思いますので、その辺も工夫してまいりたいと思います。

○奥津会長
　大いに工夫していただきたいと思います。出前講座などで中学校に行かれたときに使う、本当に薄い概要版は、中学生が見ても記憶に残ると思います。そのような概要版ができれば、素晴らしいと思います。この計画の本体がそこまで行くというのは、時代的にも難しいところがあるでしょう。うまく調整

していただければと思います。

〇事務局
　分かりました。

〇桑田委員
　先ほど、困難な問題を抱える女性の支援に関する法律で、会長がこの審議会でも議論されたとおっしゃっており、こちらにも盛り込むようにというお話だったでしょうか。

〇奥津会長
　私が発言したのは、パブリックコメントに対する区の考え方の中に入れていただくということです。

〇桑田委員
　分かりました。

〇奥津会長
　一番初めのアゼリアプラン、古いものは存じ上げないのですが、それからずっと古いものを見ながら、過去の資料を見ますと、時代の流れもあるかもしれませんが、言葉遣いもやさしくなり、日常用語に近い表現が多くなってきたと思います。それだけに、法律上どういうふうになるのか心配になるような表現も出てくるところがあります。だんだんと読みやすくなってきた感じがします。イラストも含めて、これからもぜひよろしくお願いします。
　小さなことでも結構です。意外と大きなことかもしれません。ご発言いただけますか。

〇早瀬委員
　コラムを結構入れていただいていて、それが面白かったり、見やすかったりするということもありますので、目次に「こういうコラムが入っている」というものがあると、コラムから入っていこうという人もいるかと思います。

〇奥津会長
　コラムだけを目次にコラムとして出す、そういう本もありますしね。工夫いただければと思います。
　だんだんと時間が経ってまいりましたが、最後の審議会なので、今日ご発言いただければと思います。

〇牛村委員
　37 ページの上から 7 行目の「昭和モデル」について、これが定義づけられているのであれば良いですが、こういう表現はいかがなものかというのが私の感覚です。これが、歴史で振り返ったときに定義づけられているのであれば差し支えありません。個人差、地域差、時代の流れ等、差があると思います。読んだときに引っかかりました。

〇奥津会長
　これは、「ワーク・ライフ・バランス」の下のところに書いてある内閣府が作ったものを持ってきたの

でしょう。これに定義があったのかと言われても分かりませんが、引用ということが分かるようにしていただければと思いますが、いかがですか。昭和と言われると、私も昭和生まれなので何をという気がしますよね。少し言い過ぎかもしれません。

○山田（由）委員
「昭和モデル」に抵抗が感じられるのであれば、世代的なことをおっしゃりたいと思うので、「昭和モデル」ではなく、「世代的モデル」のような言葉も良いと思いますが、いかがでしょうか。

○奥津会長
いずれにしても、検討されますか。

○事務局
はい。これは、国が大体的に「昭和モデル」から「令和モデル」への転換をと、いろいろなところで銘打っているフレーズのようになっています。確かに、昭和時代が批判されているようでどうかと思いますが、この段落は国の取り組みについて記載しているので、勝手に「昭和モデル」という言葉を変えるのは難しいと感じています。書きぶりや補足で何とかできるようであれば、※印で「昭和時代を批判しているわけではありません」のようなものを付けられればよいのでしょうが、そういうわけにもいかきませんので、少し考えさせていただき、もし無理であればこのままの書きぶりとなる可能性もあります。

○奥津会長
「批判している訳ではありません」と書くのは、どうかと思います。引用したものは下のこれですと書いておけば、根拠がはっきりしているので普通はそれで良いです。
ご検討、工夫いただきたいと思います。

○事務局
「(参考：内閣府)」と書いてありますが、そこの表記も含めて検討します。

○奥津会長
言葉の後ろに括弧があればよいと思います。

○事務局
本文の後ろでしょうか。

○奥津会長
論文などでは該当箇所の後ろに括弧を付けてその中に引用や参照等と、根拠を書きますよね。そのような書き方もあると思います。

○事務局
分かりました。この後、検討いたします。

○奥津会長
　各世代の皆さんに理解していただきたいので、変な反発を持たれても困ります。人それぞれなので、一言で書いてしまうのはいかがなものかというのは確かにあると思います。
　他にいかがでしょう。

○植木委員
　女性のための LINE 相談がどこにあるのか見ていたら、21 ページの「暴力防止のための周知・啓発」の中の一番下に、「重点取組における主要事業」として、女性のための LINE 相談が書いてあります。ここに若年層とは書いていませんが、大きく入れられるのではないかと思っています。ただ、すごく苦労してやっとこれを見つけたので、若い人に向けてそういう相談があるというアピールとして、索引のような相談場所についてのリストを作ると良いのではないかと思っています。

○奥津会長
　読みやすくなる方向の話がたくさん出ておりますが、いかがでしょうか。

○松沢委員
　用語解説についてです。皆さんはいろいろな社会問題、男女共同参画についても意識が高い方なので当然の語句だと思いますが、「ヤングケアラー」という言葉は、ここ５年ぐらいで出始めた言葉で、直接男女共同参画には関わるか分かりませんが、その用語解説がありません。これまで議論があったか分かりませんが、もう一度誰が見ても分かるような、丁寧な用語解説を確認していただければと思います。
　あと、資料２・３（追加）の「プレコンセプションケア」の説明に記載されているページの「30」は「32」でしょうか。
　資料１（追加）の 11 ページの「リプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の最後の変更について、「課題が広く含まれている」から、「課題が幅広く議論されている」に変更すること、用語の使い方が変わったことを説明していただけますか。

○事務局
　「ヤングケアラー」も本編中に出てきている言葉のため、用語解説に加えたいと思います。、また、まだ用語解説が必要な言葉が埋もれている可能性がありますので、もう一回、事務局で見直しをしたいと思います。
　113 ページの「セクシュアルリプロダクティブ・ヘルス/ライツ」の記載は、国の用語説明からそのまま全く同じ内容で引っ張ってきておりまして、そのため語尾の表現が変わっています。

○松沢委員
　今一度、確認をよろしくお願いいたします。

○奥津会長
　今のご議論をしっかりと受け止めて、整理してください。確かに「ヤングケアラー」は、今ももちろんですが、これからもっと話題になると思います。丁寧に扱うことは意義が深いと思うので、よろしく

お願いします。平野先生いかがですか。

○平野副会長

資料２の 67、68 ページに、基本目標ごとの指標になるような現状値と目標値が記載されています。これは毎回アゼリアプランに掲載されていますが、現状値、目標値を立てて、それがどれぐらい達成されたのかが載っていたほうが良いのではないでしょうか。

目標値の立て方の根拠のようなものをもし載せられるのであれば、「前に立てた目標値が令和５年度の現状値ではこうなっている」というのが分かると、より分かりやすいのではないかと思いました。そういったことは可能なのでしょうか。

あと、目標がどのぐらい達成されたのかということは、どこかで報告がありましたか。

○事務局

課題ごとの目標指標は、毎回のプランごとに立てているのですが、表記をしているだけでこれまで評価は行われてきていませんでした。以前の審議会でもお話いたしましたが、こちらの目標課題ごとの目標指標は、５年後にどうなったかという評価をする仕組みを来年度中に定め、ここに書いてあるものがどういう推移をたどり、最終的にこういうところにたどりついたということを、５年後に評価できればと考えているところです。

67、68 ページには、現状値と目標値を記載しています。今回は、目標指標を変更している関係もあり、また、新たに入れた目標もあり、その前がどうだったのかは、同じ目標指標であれば入れることは可能ですが、歯抜けのようになってしまうので、現状値と目標値のみを入れております。

○奥津会長

目標値の根拠は何ですかと言われたときに答えられなければいけませんので、それを用意いただく必要があります。「なぜ５年経つと 20%になるのでしょうか」、「何か根拠があるのでしょうか」と言われた時の答えは必要です。希望ですということもありますが、そういうことになるとしたら、非常に難しいですよ。私ども委員全員もこれで良いと言っているので、そういわれたときにどう答えるか考えておかなければいけません。良い知恵があれば教えてください。

○事務局

なぜ目標を設定したかというのは、答えられるようにしておきたいと思います。それを 67、68 ページに新たに盛り込むというのは難しいと思います。目標値の根拠については、いつ聞かれても答えられるようにしておきたいと考えております。

○奥津会長

私ども全員が覚えておかなければいけないお話だと思います。

○清水委員

以前から比べると、非常に見やすくなっているという感想を持ちました。

先ほどから女性のための LINE 相談の QR コード掲載の話が出ています。週２回の相談とおっしゃったので、掲載をして相談が増えることは良いのですが、相談が受けきれなくなること、相談したがつな

がらないということも懸念されます。相談時間につながらないことが多い時は、「その日に応答ができないことがあります」というようなことを一文添えておかれたほうが良いと思いました。

○奥津会長
　それはあると良いでしょう。
　小野澤先生、いかがですか。

○小野澤委員
　大丈夫です。

○奥津会長
　今日新しくいただいた情報もありますので、後でということもあると思いますが、それは担当課にお寄せいただきまして、副会長と私で相談して、十分前向きに取り組みます。
　時間もありますので、ここで議事（２）については閉めます。その他についてお願いします。

３　その他
○事務局
（評価シートと今後のスケジュールの説明）

○奥津会長
　この評価シートは、皆様初めてご覧になると思います。
　今までと違うのは、事業名だけではなく、事業の中身の概要も書かせるようにしました。これは悪いことではないので、よろしいですよね。
　所管課、事業をなさっているところの評価がすでにＡと書いてあるのは、例として書いてあるだけでＡ評価というわけではありません。ここにＡＢＣの評価を所管課でお書きいただき、その理由をちゃんと書いてもらいます。それに対して、審議会も評価をいたします。それは本当にそう思うのか、見方が違うのではないかを審議会で評価する、そういう評価シートになっています。審議会が、直接評価シートの中で関与をするということです。下の評価における基準ところ、これは誤字だと思いますが、「男女平等推進への効果があるか」ではなく、「男女共同参画推進への効果があるか」ではないですか。男女共同参画の審議会なので、打ち間違いだと思います。審議会が評価シートの中で関与をする点については、よろしいでしょうか。基本的にはこの評価シートで評価していって、不都合があれば直していただくということで、よろしいでしょうか。
　スケジュールの説明もありました。また今度、皆様にお会いするのは１０月です。それまで、皆様お元気で、どうぞ皆様ご無事で、体調管理をよろしくお願いいたします。つたない司会でしたが、特に何もないようでしたら、閉会とします。よろしいでしょうか。
　皆様ご協力ありがとうございました。本日の審議会の議事は、すべて終了でございます。